

2016年号

# 会報

Vol. 21

一般社団法人  
岡山県電業協会



最先端医療施設 岡山市立 市民病院 竣工

新春を迎えて・会長	②	行政研修会	⑨
新春ご挨拶・岡山県知事	③	1級施工・講習会	⑩
社会貢献・清掃ボランティア	④	視察研修旅行・海外視察研修	⑪
社会貢献・福祉活動・教育活動	⑤	全国会員大会・実行委員会	⑫
学校意見交換会・インターンシップ	⑥	国土交通省意見交換会・電設工業展	⑬
技術研修会	⑦	暴力追放・安全無災害運動	⑭
分離発注陳情	⑧	通常総会・ゴルフ交流会	⑮



# 新春を迎えて

全国から会員が岡山に集結！  
皆様と共に“お・も・て・な・し”

一般社団法人 岡山県電業協会

会 長 松 岡 徹

2016年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素より、会員及び関係の皆様には、当協会の事業運営にあたり、格別のご支援やご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

我が国は今、少子高齢化や消費税増税を背景に、アベノミクスの遂行、1億総活躍、TPP、科学振興等々の策が講じられており、我々にどのような影響があるのか注視しているところであります。

建設業界に於いては、東京五輪等に向けた建設需要の高まりに「仕事量に対して、人材がまったく足りない状況」にあり、人材確保が大きな課題となっています。

ひとつに、公共工事の品質確保と促進に関する施策を総合的に推進するため、品確法、入契法、建設業法の改正に伴う本格運用が昨年から実施されておりますが、いずれも担い手の中長期的な育成・確保を目的としており、今後、この担い手3法の改正を踏まえ、歩切りやダンピングへの対策、施工時期の平準化等に向けた取り組みが推進され、適正な施工とその担い手の確保実現を期待しております。

さて、本年は当協会に於いて、特別な年であります。

全国の都道府県の電気設備工事業者約400名が当地“岡山”に集結し、一般社団法人日本電設工業協会主催の「全国会員大会」が10月20日～21日に開催され、当協会が運営主体となって、諸準備をして参ります。

会員の皆様と共に、岡山流の最大限の温かい“お・も・て・な・し”を発揮し、大会を成功させたいと思っております。

どうか、ご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

これからも、会員の皆様と一丸となって渾身の力で“魅力ある協会”へ創造展開して参ります。より一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって、希望に満ちた幸多き年になりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

〔旭電業株式会社 代表取締役社長〕



# 新春ご挨拶

全ての県民が明るい笑顔で暮らす  
「生き生き岡山」を目指して

岡山県 知 事 伊 原 木 隆 太

新年あけましておめでとうございます。

年頭に当たり、県民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年11月に開催した第1回おかやまマラソンには、全国各地から1万4千人を超えるランナーに参加いただきました。大会ボランティアをはじめ、熱い声援を送っていただいた方々、ご協賛ご支援いただいた企業、団体が「走る・みる・支える」とさまざまな形で一体となり、地域に元気と感動をもたらす大会となりました。ご協力いただいたすべての皆様に心からお礼申し上げます。

昨年も、私が目指す「生き生き岡山」の実現に向け、本県の未来に好循環をもたらす「教育県岡山の復活」「地域を支える産業の振興」など重点戦略を中心に施策を着実に推進してまいりました。

教育県岡山の復活については、県警察本部に設置した学校警察連絡室などの取り組みにより、非行率が前年に比べ大幅に減少しました。一方、学力の向上については、全国調査の結果から、小学校は全国の平均正答率との差が縮小するなど一定の成果は見られたものの、中学校は依然として厳しい状態にあります。

また、産業の振興については、本県へ本社機能を移転した企業が、優遇税制などを受けられる国の支援制度の全国初の認定を受けるなど、この3年間で誘致企業の投資額は1,100億円を超え、2,000名近くの雇用を創出することができました。

今年は、晴れの国おかやま生き生きプランに掲げる行動計画の最終年であると同時に、人口減少問題を克服し、本県の持続的な発展を目指す「おかやま創生」の取り組みを本格的に展開する年となります。教育と産業という2つの最重要課題については、引き続き、プランに基づき着実に進め、喫緊の課題である人口減少問題については、「おかやま創生総合戦略」に盛り込んだ本県の強みを生かした特色ある施策を県民一丸となって取り組んでまいります。

春には、JRグループとタイアップしてデスティネーションキャンペーンを実施します。全国から多くの観光客に訪れていただける絶好のチャンスであり、県を挙げて温かいおもてなしの気運を醸成し、岡山の魅力を全国に発信してまいります。また、5月には倉敷市において、G7教育大臣会合が開催されます。教育再生に向けた気運を高めるとともに、本県の豊かな教育・歴史・文化を幅広く国内外に発信してまいります。

引き続き、すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現に向け、これまで蒔いた種が花を咲かせ、実を結ぶよう全力で取り組んでまいりますので、皆様には、一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

# 社会貢献・防災協定・清掃ボランティア

## 緊急連絡網の機能確認と清掃ボランティア、爽快!

旭川花火大会の翌日、平成27年8月2日(日)午前7時00分より、後樂園、旭川周辺を対象に岡山地域の防災参画会員の47社63名の該当全社が参加して清掃奉仕活動を実施しました。又、平成27年11月1日(日)午前8時より、玉島溜川公園周辺を対象に倉敷及び県西部地域の防災参画会員の7社9名の該当全社が参加して清掃及び菜の花の苗の植付けの奉仕活動を実施しました。

これらの活動は、当協会が防災協定を岡山県（平成21年1月30日付け）及び岡山市（平成22年6月7日付け）との間で締結し、それに基づき防災参画会員の「災害対策緊急連絡網」が緊急時に機能するか確認すべく、併せて、召集訓練及び清掃奉仕活動を目的に毎年実施しています。



岡山・県東地域参加の全員の皆さん



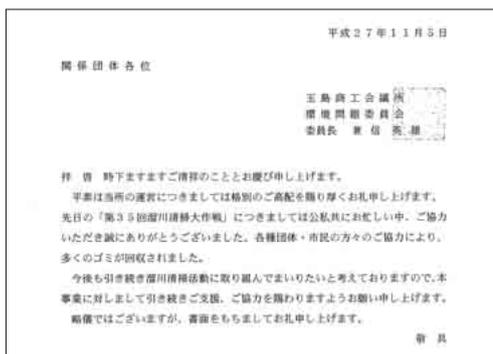
岡山・花火大会の後始末、桜並木や道路の隅までも



倉敷・県西地域参加の全員の皆さん



倉敷・菜の花の植え付け



玉島商工会議所からのお礼状



挨拶：玉島商工会議所 環境問題委員長、兼信さん〔太陽電機工業(株)〕

## 社会貢献・福祉活動

### 社会貢献事業を継続、喜びの笑顔と共に！

平成27年12月1日(火)から12月12日(土)の間、県内3ヶ所の福祉施設を対象に会員会社の協力により、電気設備の点検及び電気器具他の寄贈をしました。

この事業は平成7年以降続けて、今年で21回目となります。

#### 平成27年度 社会貢献福祉活動 一覧

分担会社名	動員	贈呈先施設	贈呈品	贈呈日
池田電業(株)	3名	社会福祉法人 やすらぎ福祉会 特別養護老人ホーム「泉寿の里」	岡山県北區 三門中町1-2 液晶テレビ	12/12
(株)中電工	3名	社会福祉法人スキーム福祉の会 特別養護老人ホーム 「グリーンアンドリバーホーム」	総社市清音 三田1074-1 空気清浄機	12/1
旭電業(株)	3名	社会福祉法人 うずき会 複合型高齢者施設 「ながわりの華」	倉敷市玉島 3075 カラオケセット	12/9

お礼状が届きました



泉寿の里  
〔中央左〕松永 施設長様  
〔右端2人目〕池田電業(株) 池田社長



グリーンアンドリバーホーム  
〔中央〕渡邊 理事長様  
〔左〕(株)中電工 長門 当協会副会長



ながわりの華  
〔左〕本谷 うずき会事務局長様  
〔右〕旭電業(株) 坪 倉敷支店長



## 社会貢献・教育活動

### 建築イベントおかやま 「おもしろい建築のしごと！」

— 建築・まちづくり講演会、学生との対話コーナー —

公共建築月間イベントの一環で「おもしろい建築のしごと」と題し、平成27年9月3日(木)午後1時15分から県庁9階大ホールにて岡山県及びおかやま建築5会+まちづくり協議会主催によるイベントが催されました。

当協会からは後援団体として、「学生と建築分野社会人との対話コーナー」に於いて、犬養技術委員(タイセイ電工(株)社長)がパネラーで出席し、独特のパフォーマンスを駆使し、大いに学生達の共感を得る内容で会場を盛り上げました。当協会から会員10名が聴講しました。



対話コーナー会場：〔中央〕犬養委員

### 専修学校の「職業実践専門課程」設置に向けてアドバイス

— 教育課程編成に参画 —



編成会議：〔左奥〕木多委員

岡山科学技術専門学校では、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的に、職業実践の電気工学科系専門教育課程編成に取り組んでおり、電設業界の専門的技術や人材育成の動向等について意見を反映すべく、当協会の木多総務委員(株)木多電気設備社長)がその編成委員会の委員に就任し活動しております。

平成27年5月20日(水)及び10月28日(水)編成委員会議に出席しました。次回は今年の2月に予定されています。

# 学校意見交換会

## 雇用拡大するも建設業人材確保が急務!



活発な意見の交換  
[左] 業界側出席者 [右] 学校側出席者

平成27年6月2日(火)午前10時から岡山プラザホテルにて、第25回電気学科系教育機関との意見交換会を開催し、業界側の求人と入社後の育成状況について、及び学校側の求職と教育状況について意見交換をしました。

電気学科系の学生を擁する大学・高専・高校・専門校等18校22名の就職担当の先生方のご出席をいただき、当協会から役員・委員18名が出席しました。

即戦力となる  
人材を  
松岡会長



### 学校側との「意見交換会」コメント

#### ■懇談概要

- ・今年度の就職率は大学、高校共に、高水準。
- ・来春の求人、求職は益々雇用拡大。
- ・求人側は人材確保に注力。
- ・求職側は「即戦力」に応えるべく資格取得を重視している。
- ・インターンシップを希望する教育機関が増加。

#### ■コメント

- ・学校側 コメント
  - ：学校への求人が益々増加している。
  - ：工業高等専門学校は100%が就職し好調。

- ：企業は工場見学や説明会と称して、学生と接し、吸い上げている。
- ：就職決定にバラツキあり、延びる可能性がある。
- ：有名企業を希望する学生が多い。
- ：高校では約7～8割が就職希望、他は進学。
- ：大きな声が出ていない指摘あり、毎日校歌を歌わせている。
- ：生徒は先生の発する企業情報で、初めて知る事が多い。
- ：外国人の活用を希望。
- ：資格を取得しようと勉強はするが、企業で生かそうとする意識が低い。
- ：電設業界への就職希望数は約1割。

#### ・業界側 コメント

- ：人材採用確保は、業界の競争率が益々高くなっている。
- ：より元気な方が選定基準。
- ：インターンシップの受け入れについては、限度あり。
- ：ここ数年、採用を増やしている。
- ：業界では、高齢化が進んでいる。
- ：高校卒業者は主に現場の解る技術屋として、育成中。
- ：仕事に順応してゆけない者が増加。

# インターンシップ

## 就業体験、就職活動や人材育成に寄与!

平成27年7月9日(木)から8月27日(木)まで、会員の(株)中電工、旭電業(株)、(株)報国電設、(株)戸川電工、三恭電設(株)の5社が岡山大学、岡山理科大学、県立東岡山工業高校、県立笠岡工業高校、県立水島工業高校、岡山職業能力開発センターの学生延べ12名を受け入れ「就業体験」を実施しました。

産学連携で、職業意識の高い人材育成を図るため、就業体験の場を提供するものです。



太陽光の現場で：旭電業



女性講師による“CAD”実習  
中電工



マンツーマンで  
戸川電工



高所作業を初体験  
報国電設

#### 感想文(抜粋)

4. インターンシップを受ける前と後では、電気工事のイメージは変わりましたか?

たいてい作業するのかわかるとも思いましたが、作業をしていると、きついこともありましたが楽しかったです。

5. 最後に今回対応してもらった、会社の皆さんにメッセージをお願いします。

3日間ありがとうございました。  
3日間は現場に行ってもいい感じだったので、特に説明して下さる方がとても良かったです。とてもいい体験ができてとても良かったです。これからもよろしくお願いします。  
※ご協力ありがとうございました☆  
今回のインターンシップが、これからの進路の選択に少しでも役にたてれば幸いです。

#### インターンシップ受け入れ一覧

受け入れ会社名	期 間 (実働)	派遣学校名	人数
(株) 中 電 工	平成27年 8月17日～25日 (7日間)	岡山大学・東岡山工業高校	3名
旭 電 業 (株)	〃 8月19日～21日 (3日間)	岡山理科大学・東岡山工業高校	2名
報国電設(株)	〃 8月25日～27日 (3日間)	笠岡工業高校	2名
(株) 戸 川 電 工	〃 8月3日～5日 (3日間)	東岡山工業高校	1名
三 恭 電 設 (株)	〃 7月9日～8月12日 (24日間)	笠岡工業高校・水島工業高校 岡山職業能力開発センター	4名

# 技術研修会

## 電力システム改革と環境マネジメントシステムを学ぶ!

平成27年12月2日(水)午前9時20分から11時30分まで岡山プラザホテルにて技術研修会を開催しました。

当日は60名が出席し、現在進行中の電力システム改革と中国電力(株)の対応の現状及び環境省が策定し取組中のエコアクション21について研修しました。

これからの経営に大いに寄与する内容で好評を得ました。



熱心に聴講：会員



会場風景



冒頭の挨拶  
松岡会長



司会  
牧野副委員長



閉会の挨拶  
長門委員長

## 研修テーマ

### 1. 電力システム改革と中国電力の対応等について

中国電力株式会社 岡山支社 広報担当マネージャー 森田 様

- ①電力システムに関する改革方針
  - i 改革の3つの目的 ii 改革の3本柱 iii 改革の3段階の実施スケジュール
- ②発送電分離とは
- ③小売自由化範囲拡大の経緯
- ④全国の新電力のシェア
- ⑤小売全面自由化後の中国地域における競争環境
- ⑥中国電力(株)における発電事業の展開
- ⑦全面自由化に対する中国電力(株)のスタンス
- ⑧スマートメーターの導入計画
- ⑨新料金メニュー



電力システム改革：森田講師

### 2. 環境省「エコアクション21」認証・登録制度について

公益財団法人 岡山県環境保全事業団 エコアクション21  
地域事務局 事務局長 関井 様

- ①環境省「エコアクション21」制度のご紹介
- ②岡山県環境保全事業団のご紹介
- ③エコアクション21とは
  - i 目的と概要 ii 特徴
- ④エコアクション21構築の流れ
- ⑤導入による効果、メリット
- ⑥行政の公共工事等の加点
- ⑦事業の継続性と環境経営
- ⑧新たにエコアクション21をご検討の皆様へ



認証取得で  
使用できるマーク



エコアクション21：関井講師

# 分離発注陳情

## 分離発注の継続(国、県、他)と導入(市、町、村)の陳情!

平成27年7月2日(木)から延べ3日間、役員及び会員の協力により、岡山県庁、岡山市及び国土交通省の出先機関に対し“分離発注の継続”をお願いし、更に、分離発注に消極的な自治体を訪問し、各々の首長に“分離発注導入”の陳情をしました。

現在の県内の各市町村に於ける分離発注の調査結果は下表の通りです。

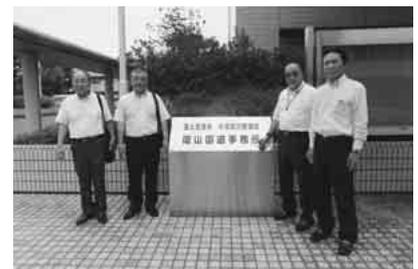
但し、県内での電気工事年間発注総額の90%前後は、既に分離発注を導入している国・県・市で占めております。



岡山県  
建築営繕課長へ陳情



岡山県  
財産活用課長へ陳情



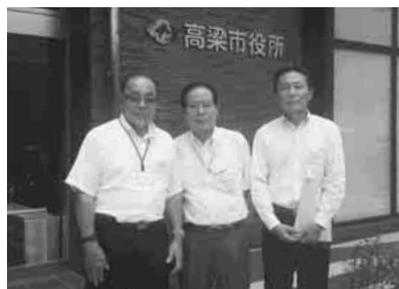
国土交通省  
岡山国道事務所へ陳情

### 平成27年度 分離発注状況調査結果 (岡山県内・市町村)

市町村名	現 状		
	原則分離発注	原則一括発注	摘要
1 岡 山 市	○		
2 倉 敷 市	○		
3 津 山 市	○		
4 玉 野 市		×	
5 笠 岡 市	○		
6 井 原 市		×	
7 総 社 市	○		
8 高 梁 市	○		
9 新 見 市	○		
10 備 前 市		△	大型物件のみ
11 瀬 戸 内 市		△	1件のみ実績
12 赤 磐 市		×	
13 真 庭 市	○		
14 美 作 市		△	1件のみ実績
15 浅 口 市	○		
16 和 気 町		×	
17 早 島 町		×	
18 里 庄 町		×	
19 矢 掛 町		×	
20 新 庄 村		×	
21 鏡 野 町		×	
22 勝 央 町		×	
23 奈 義 町		×	
24 西 粟 倉 村		×	
25 久 米 南 町		×	
26 美 咲 町		×	
27 吉備中央町		×	
合 計	○9	△3×15	

### 平成27年度 分離発注陳情 日程表

日 付	陳 情 者	行 先
7月2日(木)	旭電業(株) (松岡会長) ・(株)電気工営・(株)中電工・三恭電設(株)事務局	岡山県・岡山市 国土交通省(営繕・国道)
7月14日(火)	三恭電設(株) (瀬戸口副会長) ・(株)中電工・(株)戸川電工	総社市・浅口市・高梁市 新見市・真庭市
7月14日(火)	(株)電気工営 (大賀副会長) ・中央電気(株)・平松電気工事(株) ・旭電業(株)	赤磐市・備前市 瀬戸内市・美作市



高梁市役所へ陳情



美作市役所へ陳情



赤磐市役所へ陳情

# 会員行政研修会

## 今年度の国や県の入札・契約制度と暴力団対応を研修!



研修会風景

平成27年6月22日(月)9時20分から11時30分まで、岡山プラザホテルにて会員72名が出席し、恒例の「会員行政研修会」を開催しました。



### 研修テーマ

#### 1. 国土交通省における最新の入札契約制度について

～平成27年度の入札・契約方針～

国土交通省中国地方整備局岡山営繕事務所 技術課 課長 久永政国 様

- ①国及び中国地方の公共事業関係予算について
- ②平成26年度の入札・契約状況について
- ③一般競争入札の拡大・拡充について
- ④「営繕積算方式」活用マニュアルについて
- ⑤営繕工事における工期設定について
- ⑥「見積活用方式」運用マニュアル(案)について
- ⑦岡山営繕事務所の平成27年度事業概要について



国土交通省：久永講師

#### 2. 岡山県における今年度の建設工事の入札制度について

岡山県土木部都市局 建築営繕課 課長 江端恭臣 様

- ①電子くじの導入
- ②入札価格の内訳書の提出見直し
- ③総合評価落札方式の見直し
  - i 自己採点方式の導入
  - ii 標準点の見直し
  - iii 企業の施工実績に係る評価の変更
  - iv 配置予定技術者の施工実績における同種工事の取扱い変更
  - v 防災協定に係る評価方式の見直し
- ④最低制限価格設定基準の見直し
- ⑤一般競争入札の様式変更(社会保険等の届出義務化)



岡山県：江端講師

#### 3. 岡山県における暴力団情勢と対策等について

岡山県警察本部刑事部組織犯罪対策第二課  
暴力団排除対策官 警部 三村淳一 様

- ①企業対象暴力の現状と対策
  - i 指定暴力団の指定状況
  - ii 反社会勢力による犯罪の取締りと排除
  - iii 企業からの相談状況
- ②暴力団等に対する基本的要領
- ③岡山県暴力団排除条例
- ④不当要求の手口と対応



岡山県警察本部：三村講師

# 1 級施工・受験準備講習会

## 受講者急増、高まる資格取得の重要性!

「平成27年度 1 級電気工事施工管理技術検定試験・受験準備講習会」を開催しました。  
県内各地から、そして鳥取県、島根県、広島県からも参加があり述べ140名が受講しました。

### 講習会概要

講習名	講習日	受講者数	講師陣	場所
学科講習	平成27年 5月20日(水)～ 5月22日(金) (3日間)	85名	延べ6名(9科目)	コンベックス岡山
実地講習	平成27年 9月9日(木) (1日間)	55名	延べ3名(5科目)	



開会の挨拶：長門技術委員長



講習会の会場



受付中



担当した委員の皆さん



講師陣  
〔左〕石田講師 〔中央〕川崎講師 〔右〕青山講師



添削個人指導：石田講師



設営、撤収：会員受講者の皆さん

### 平成28年度受験準備講習会の受講者募集(予定)!

今年も多数の参加をお願いします。  
学科講習の詳細案内は2月中旬頃の予定です。

講習名	講習日	場所
学科講習	平成28年 5月18日(水)～ 5月20日(金) (3日間)	コンベックス 岡山
実地講習	平成28年 9月14日(水) (1日間)	

## 視察研修

### ユーザーの要求に応える品質づくりの中核施設を視察！

平成27年11月5日(木)に技術研修の一環として会員20名が大阪府門真市にある「パナソニック(株)エコソリューションズ社 品質評価技術センター及び松下幸之助歴史館」を視察しました。

初めに、同社岡山電材営業所長の常岡様のご挨拶の後、品質・環境革新統括室の大日方様、藤原様他の概要説明を受け、センター内の見学をさせていただきました。

主に、光源・照明器具光学特性を評価する巨大な高速自動配光測定装置に大注目でした。

他に、構造材・内装材から使用性・施工性まで、住環境の全てを検証・評価しているモデルハウスに関心が集まりました。

その後、家電の開拓者：松下幸之助歴史館を視察し「パナソニック(株)の歩み」を学びました。



パナソニックの歩みを学ぶ会員



センターの概要説明を受ける会員  
〔右〕品質統括室 大日方様



松下幸之助銅像と共に  
視察参加の会員

### パナソニック(株)品質評価技術センターの視察を終えて

株式会社中電工 松重光昭

今年度はパナソニック(株)本社品質評価技術センター及び松下幸之助歴史館を視察させて頂きました。

品質評価技術センターは6階建て(実際には8階建て)の大型テストセンターという趣の施設内には、評価対象としての家一軒が丸ごと設置されていたり、その他も全てが規模・規格が桁違いの建造物でした。この中で「住環境」「光環境」「システム商品」などの安全性・信頼性への試験、研究、評価が繰り返し行われています。説明して頂いた中でも、光源や照明器具の光学特性を評価する為の「高速自動配光測定装置」は世界に誇れる

ものでした。半径5mの円弧上に1°ピッチで設置された照度計により、あらゆる角度から光度を測定できる世界最高水準のものであり、通常では決して見る事の出来ない装置でした。

これ以外にも多岐に渡る装置、時間、そして人材を駆使して日々評価されている商品を使用している為に、我々の電気工事業界もお客様の信頼を得て仕事が出来ていると強く感じました。この経験・感覚を会社に帰ってからも多くの部署・仲間と水平展開し、ますますの業界の発展に寄与出来たらと思います。

## 海外視察研修

### 新エネルギー、水素発電所を視察！

当協会の松岡会長は、平成27年10月7日(水)から10日間の日程で、イタリア及びフランスに(一社)日本電設工業協会の第60次海外電設視察団(総勢22名)の一員として参加し研修しました。

#### 【主な視察場所】

##### ①ハイドロジェン・パーク(イタリア北東部ヴェネト州)

##### — クリーンな水素利用発電所 —

ヴェネト州マルゲラ市をクリーンな水素産業集積地として復活させるプロジェクトで石油化学産業から副次生産物として年間約4,500~5,000トンの水素を利用した集積地を創出させました。大手電力生産会社「E N E L」は工業サイズの20MWの電力と熱を生産するコンビナートサイクル水素発電所の設置を目指している。



E N E L 社 水素発電所  
ハイドロジェン・パーク

##### ②MYRTE《電力網に統合するための再生可能水素ミッション》(フランス南部コルシカ島)

##### — 水素を利用した次世代型発電システムの実証実験施設 —



次世代発電システムの実証施設:MYRTE

太陽光発電で生まれた電力を水素に変換して貯蔵、需要に応じて電力に再変換して送電網に送るしくみです。

例えば、電力消費量が少ない日中には、電力が水素と酸素に変換されます。夜間に需要が増えると、燃料電池が日中と逆の働きをして発電します。こうして電力網のより良い管理と安定化を図ります。

現在、MYRTEは200世帯分の電力供給が可能です。

## ▶ (一社)日本電設工業協会 全国会員大会(北海道)

### 全国から400名超の会員が集結 札幌市で開催!

平成27年10月1日(木)午後3時から、札幌市の札幌グランドホテルで「一般社団法人日本電設工業協会平成27年度会員大会」が会員企業など400名余りの参加を得て盛大に開催されました。

当協会からは松岡会長ほか7名が出席しました。

来賓として、本田国土交通省北海道開発局長をはじめ、辻北海道副知事、秋元札幌市長他が出席されました。

山口会長〔株関電工会長〕の冒頭の挨拶では「優秀な人材の確保と技術・技能の継承への取組み、又、分離発注の推進とともに、適正価格・適正工期での受注を確保し、業界の発展を通して、“夢と生きがいのある電設業界”を目指す」と述べられました。

その後、「適正工期の確保に向けて～設計図書の現状と課題～」をテーマに門間経営企画委員会副委員長から、また、「雪を味方に付ける両面発電型太陽光パネルを採用した克雪型ソーラー発電所」をテーマに、北海道電業協会所属の西山坂田電気(株)の西山取締役経営企画室長から基調報告があり、4つの重点目標の達成に向けたアクションを推進する会員大会決議案が江川運営委員長〔日本電設工業(株)会長〕から提案され、満場一致で採択して会員大会は終了しました。

大会終了後、プロスキーヤーの三浦雄一郎氏から「いつでも挑戦する心と体」と題した記念講演があり、その後、会員懇親会が行われて幕を閉じました。



大会会場

冒頭の挨拶  
山口会長  
〔株関電工会長〕



出席した会員の皆さん



## ▶ 全国会員大会(岡山) 実行委員会

### ウエルカム 晴れの国 岡山開催に向けて!



会員大会実行委員会に当日出席の岡山メンバー  
前列左2人目:小畑大会運営委員長〔株中電工社長〕

今年の(一社)日本電設工業協会主催の全国会員大会は、平成28年10月20日(木) 午後3時から、ホテルグランヴィア岡山(岡山市)にて開催されます。

この大会に向けて、中国支部の役員の皆様による大会運営委員会、実行委員会が組織され、その第1回実行委員会が平成27年8月24日(月)、小畑大会運営委員長、松岡実行委員長を交え、主に岡山メンバーにて11名が出席し、昨年開催の北海道大会でのウエルカム岡山行動や各担当委員会の企画進捗状況を議題として、開催されました。

当協会の会員が中心となって、企画・運営されます。皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

## 国土交通省意見交換会

### 国へ業界から多数の要望!

平成27年6月23日(火)午後3時00分から、広島のKKRホテルにおいて、国土交通省中国地方整備局営繕部（出席者10名）、（一社）日本電設工業協会中国支部（出席者7名）及び（一社）日本空調衛生工事業協会中国支部（出席者8名）との間で、第13回意見交換会が開催されました。

冒頭、寶来駿一（一社）日本空調衛生工事業協会中国支部長及び大町徹 国土交通省中国地方整備局営繕部長が、挨拶されました。

当協会から長門副会長が出席し、意見要望を述べました。

終わりに、小畑博文（一社）日本電設工業協会中国支部長が挨拶され閉会しました。



意見交換会会場

#### 意見交換会 概要(抜粋)

##### 中国地方整備局から情報提供及び説明

- ①局におけるコンプライアンスの取り組み
- ②建設産業を取り巻く現状と課題
- ③品確法等を踏まえた官庁営繕部の取組概要
- ④公共建築工事の円滑な施工の確保対策
- ⑤官庁営繕基準及び入札情報の入手について

##### 業界要望事項(抜粋)

- ①入札保留時にその後のスケジュールを併

- せて通知頂きたい
- ②現場技術者配置に関する金額要件の引き上げを検討願いたい
- ③完全週休2日制の確保対策を願いたい
- ④市町村に対し分離発注推進を助言・指導願いたい
- ⑤公共工事設計労務単価を再度見直し願いたい
- ⑥承諾・協議・写真等の書類を簡素化願いたい



閉会挨拶  
小畑支部長  
〔株〕中電工社長

## JECA FAIR 2015 ～ 第63回電設工業展

### 大盛況のうち閉幕!

平成27年5月27日(水)に開幕した「JECA FAIR 2015 ～第63回電設工業展～」は、東京ビッグサイトで「電設技術が未来を創る～人を支えるスマート技術～」のテーマのもと、出展社数220社（うち海外企業8社）が一堂に会して開催されました。

開催期間3日間の来場者は103,413名に上り、大盛況となりました。

当協会からは、会長が出席しました。



ウエルカム看板：会場入口



電設工業展会場：東京ビッグサイト

## 暴力追放・安全衛生推進

### 暴力追放や銃器根絶訴え 推進県民大会!

平成27年11月18日(水)午後1時30分から(公財)岡山県暴力追放運動推進センター主催による「平成27年岡山県暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会」がイオンモール岡山・おかやま未来ホールで開催され、関係者約500名が安全で明るい社会の実現へ決意を新たにしました。

当協会から2名が出席しました。

同センター名誉会長兼推進本部長の伊原木知事が「暴力団は依然強い影響力を持つ。県民を挙げて暴力団が存在し得ない社会をつくろう」と挨拶されました。

その後、斉藤岡山県警察本部長による「暴力団対策・銃器対策の現状と今後の取組」について説明がありました。

第2部として、福岡弁護士会の柁島氏による『住民の勇気がもたらしたものの』と題して講演がありました。



暴力追放県民大会会場



推進本部長  
伊原木知事



暴力団の現状  
斉藤県警本部長

### 『リスクにチャレンジ!岡山』運動推進大会!!

平成27年10月2日(金)午後1時から岡山ふれあいセンターにおいて、県下各地から関係者が参加して「第6回『リスクにチャレンジ!岡山』運動推進大会」(主唱:建設業労働災害防止協会岡山県支部)が開催され、当協会から2名が出席しました。

冒頭、荒木岡山県副支部長が「店社・作業所において、経営者及び関係者全員がリスクアセスメントに積極的に取り組み、労働災害を撲滅しなければならない。」と定着、実践への決意を表明し、続いて三上厚生労働省岡山労働局長、池田国土交通省岡山国道事務所長、大塚岡山県土木部技術総括監より祝辞があり、石原西大寺分会指導者が大会宣言を読み上げリスクアセスメントに取り組む決意を採択しました。

その後、企業2社によるリスクアセスメントの取り組み状況の発表等があり、蜂谷副支部長の閉会の言葉で盛会裏に終了しました。

スローガン

“知恵を出し合いリスクの低減  
作ろうみんなの安心職場!”



推進大会会場



開会の挨拶  
荒木副支部長



祝辞  
三上岡山労働局長

# 通常総会・ゴルフ交流会

## 公共目的事業支出計画を完遂!

### 第5回通常総会

平成27年6月18日(木)午後5時からホテルグランヴィア岡山にて、第5回通常総会を開催しました。

当日の出席者37名（他に委任状出席9名）により、次の議案を審議し議決しました。

#### [議 事]

- 第1号議案 平成26年度 事業報告案承認の件
- 第2号議案 平成26年度 決算案承認の件
- 第3号議案 平成26年度 公益目的支出計画実施報告案承認の件（計画完了確認請求含む）

#### [報告事項]

- ①平成27年度 事業計画の件
- ②平成27年度 予算の件



第5回通常総会会場と冒頭挨拶：松岡会長



懇親会会場と締め挨拶：瀬戸口副会長



懇親会乾杯  
延原顧問



総会の司会  
木多総務委員



監査報告  
平松監事



懇親会司会  
瀧沢総務委員

### 第13回ゴルフ交流会

平成27年6月9日(火)午後9時12分から岡山金陵カントリークラブにて、第13回ゴルフ交流会を開催しました。

会員、賛助会員31名が参加し、ベストコンディションの中、会員相互の交流を深めました。



[左]準優勝：荻野さん  
[中]優勝：犬養さん  
[右]第3位：森川さん

### 第14回ゴルフ交流会

平成27年12月11日(金)午前8時32分から岡山金陵カントリークラブにて、第14回ゴルフ交流会を開催しました。

会員、賛助会員24名が参加し、霧と風に悩まされる中、好プレー珍プレーを發揮しながら会員相互の交流を深めました。



[左]準優勝：浅沼さん  
[中]連続優勝：犬養さん  
[右]第3位：阿部さん



岡山市立 市民病院 全景

## 一般社団法人 岡山県電業協会

事務局 〒700-0953 岡山市南区西市430  
電話 (086) 244-4838 番 FAX (086) 245-9136 番  
E-mail info@okadenkyo.or.jp URL <http://www.okadenkyo.or.jp>  
編集発行人 総務委員会

  
この印刷の一部には水質保全に有効な  
水なし印刷方式を採用しています。

  
この印刷には、環境にやさしい  
植物油インキを使用しています。

  
古紙/リブ配合率100%再生紙  
を使用しています。